

# 当科において Flash Glucose Monitoring (FGM) FREESTYLE リブレ® を使用された方へ

—「当院における Flash Glucose Monitoring (FGM) FREESTYLE リブレ® による  
血糖コントロール改善効果の検討」へご協力をお願い—

研究機関名 三豊総合病院  
研究機関長 安東正晴

研究責任者 三豊総合病院 内科 副医長 吉田泰成  
研究分担者 三豊総合病院 内科 医員 松本さやか  
研究分担者 三豊総合病院 内科 医長 井上謙太郎  
研究分担者 三豊総合病院 内科 部長 藤川達也

## 1. 研究の概要

### 1) 研究の背景および目的

インスリン使用中の糖尿病の方の血糖コントロールについては自己血糖測定(SMBG)が推奨されていますが、従来のSMBGは侵襲があり、頻回の測定に負担がかかるため、あまり頻回に測りにくいこと、また、介護における負担もあることなど忍容性においてデメリットがあげられます。Flash Glucose Monitoring (FGM) FREESTYLE リブレ®であれば、その点が解消できること、さらに血糖値への意識が高まることによる良好な血糖コントロールにつながると考えられます。

### 2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

研究成果により将来の医療の進歩に貢献できる可能性があります。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2017年10月以降に三豊総合病院でFlash Glucose Monitoring (FGM) FREESTYLE リブレ®を使用された糖尿病の方を研究対象とします。

### 2) 研究期間

治験審査委員会承認日～2019年12月31日

### 3) 研究方法

2017年以降に三豊総合病院でFlash Glucose Monitoring (FGM) FREESTYLE リブレ®を使用された糖尿病の方で、研究者が診療情報をもとに治療効果などについて調べます。

### 4) 使用する試料

診療情報、記載いただいたアンケート結果を使用します。

### 5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報情報は削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払いま

す。

- ・ 年齢、性別、診断名
- ・ 診察所見、血液検査や画像検査などのデータ
- ・ アンケート結果

#### 6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、三豊総合病院で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、審査委員会の承認ののち三豊総合病院のホームページにてお知らせします。

#### 7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報とわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、平成32年12月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

#### <問い合わせ・連絡先>

三豊総合病院 内科

氏名：吉田泰成

電話：0875-52-3366（平日：9時00分～17時00分）

ファックス：0875-52-4936